

2014年9月30日

各 位

薬剤部／薬品情報室（D I 室）

D I ・ BOX # 0 7 7 3

## 「リクシアナ錠」の適応症追加について

経口FXa阻害剤「リクシアナ錠」（第一三共）は、**「非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制」及び「静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制」の適応症が追加となりました。**

今まで当院では、下肢整形外科手術施行患者を対象とした国内臨床試験において、15日間以上投与した場合の有効性及び安全性は検討されていないことから、**本剤のオーダは入院処方のみとし、14日間の処方日数制限を設けてきました。**

今回の適応症追加に伴い、**平成26年10月1日（水）より「リクシアナ錠15mg」の外来院内・院外処方オーダを開始し、処方日数制限を解除します。**

なお、適応症により用量が異なるとともに、**体重や腎機能、併用薬に応じて減量等が必要**となりますので注意して下さい。

オーダ名	リクシアナ錠15mg		
成分名、規格	エドキサバントシル酸塩水和物、15mg／錠		
適応症 用法用量	1. <b>非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制</b> 2. <b>静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制</b> 3. 下記の下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制 膝関節全置換術、股関節全置換術、股関節骨折手術 ：成人には、以下の用量を1日1回経口投与		
		1、2	3
	体重>60kg	<b>60mg</b> を1日1回	<b>30mg</b> を1日1回
	体重≤60kg	<b>30mg</b> を1日1回	
	P糖蛋白阻害作用を有する薬剤の併用	<b>30mg</b> を1日1回*	<b>15mg</b> を1日1回
	30≤Ccr≤50 (mL/min)		
	15≤Ccr<30 (mL/min)		
	Ccr<15 (mL/min)	<b>投与禁忌</b>	<b>投与禁忌</b>
	*有効性及び安全性は確立していないので、本剤投与の適否を慎重に判断		
区分	処方／共通 <b>平成26年10月1日（水）より外来院外・院内処方オーダ開始</b>		

\*詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

\*「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。